

9月議会を終えて
 チームみらいは、一般質問や委員会でも下水道料金値上げ反対を訴えましたが採決の結果、反対は私たちを含め4人、賛成は政和クラブ、公明党他で、下水道料金の値上げは決定してしまいました。賛成議員の発言は、行政を応援するかのよう感じられました。浅野市長は相変わらず答弁をせず、下水道料金値上げについても、各務山工業団地構想についても全く自ら語ろうとしません。議会答弁をしない市長は全国的にみても珍しいと思います。そんな市長に答弁を求めると、答弁者を指名してはいけないと議長から注意をされます。先日傍聴に伺った、山県市議会、美濃市議会では、通告の段階で答弁者が指名できることが当たり前と聞き、驚きました。

下水道使用料3割の値上げ決定！市民の声届かず、請願も不採択！
 使用料値上げに賛成の議員は、値上げを回避できないかという気持ちは感じられません。県内の各務原市以外の市では一般会計から今まで通りの繰入をして値上げを抑えると考えます。下水道値上げ問題については、2、3ページで詳しく説明します。
各務山開発構想の疑問について
 詳しくは4ページで説明します。
飯綱町前議長 寺島氏より学ぶ
 マニフェスト大賞「受賞の寺島氏より議会改革の研修を受けました。学ぶ議会」議員の自由討議「議会力を高めるチーム議会」。そして町民の議会参加のための「政策サポーター制度」。各務原市議会との違いに愕然としたが、議会改革を諦めない、希望と勇気をいただきました。

チームみらい
みらい通信
 各務原市議会 市民派・チームみらい

むちゃくちゃですよ！ 各務山基本構想多くの問題が明らか！

検討は20年先？
 絵に書いた餅じゃん



◆問① 各務山全体を“いつ”、“どのように”造成するの？

答弁：1工区については工業団地を造成する計画です。
 2工区は10年後、3工区は20年後に事業化を検討します。
 4工区～6工区については**現時点では開発の可能性はない**と判断しています。
 <1工区の2期(南東側)は14年先まで採土事業者が使用しますので、今後14年以内に売り出せる工業用地は、1工区1期(斜線部)の5.8ヘクタールしかありません。>

◆問② 東側(3工区)は“だれが”工事を担当するのですか？岐阜県ですか？

浅野市長は各務山工業団地構想について、西側(1工区)は市が開発し、東側(3工区)と南北道路(右側点線)は岐阜県に強くお願いしていますと自治会長に説明した。しかし、岐阜県に問い合わせても岐阜県が承諾した確認は取れなかった。
 答弁：各務原市選出の3人の県議会議員を通じてお願いしています。
 <4～6工区は可能性なし、岐阜県が3工区造成に承諾した確認はとれていません。このような「各務山地区基本構想及び基本設計」に1,800万円の税金を使いました。>

中央中学校隣に工業団地造成は問題、基本構想は白紙に！

各務山(1工区)開発事業について

- ・開発区域面積約15.6ha(ヘクタール)
- ・事業主体：各務原市土地開発公社
- ・事業期間：平成30年7月～平成45年3月
- ・事業総額：約29.1億円

開発区域の土地所有者について

- 上位3者で開発区域の5割を所有
- ① 3.4ha(約21%)
 - ② 2.6ha(約16%)
 - ③ 2.5ha(約16%)
- ※1haは約3,000坪に当たります

◆市政カフェのご案内◆

市政や地域のあれこれをお茶を飲みながら話しましょう
 (市政カフェの日程は「市民派・チームみらい」のfacebookでご案内しています。)



日程(平成30年) ※この他の会場でも予定あり

	会場	日時
①	陵南福祉センター研修室A	11月4日(日) 10時～
②	鵜沼福祉センター研修室	11月4日(日) 14時～
③	総合福祉センター会議室3	11月11日(日) 10時～
④	蘇原福祉センター学習室	11月11日(日) 14時～

主な内容

- ・下水道使用料値上げの問題点
- ・各務山工業団地は白紙に
- ・市民との対話、まちづくりについて
- ・市議会の現状について

第6号
 30年10月
 発行

杉山元則
 古川あけみ

事務所：
 蘇原六軒町2-9
 電話 383-2900
 FAX 260-8233

各務山地区基本構想図

